

令和6年度 まなびフェスト

学校教育目標

21世紀をたくましく生きる小屋瀬の子

よく考え表現し行動する子供  
ぐんぐん (知)

心豊かで思いやりのある子供  
わくわく (徳)

健康でたくましい子供  
いきいき (体)

学校の取組

- わかる授業・表現し学び合う授業を目指します。
- 温かい聴き方、わかりやすい話し方ができるよう指導します。
- 家庭学習の習慣を身に付けさせます。
- 自分の考えをもち、根拠をもって説明できる子を育てます。

- 自分から進んで挨拶をする子を育てます。
- 他の人の考えを受け入れ（認め合い）、自他のよさに気付く子を育てます。
- 家庭や地域と共に、開かれた学校を目指します。（こまめな情報発信・意見交流）
- 「命」を大切にする心の教育に努めます。（道徳及び復興教育等）

- 積極的に体を動かす子を育てます。（朝・業間・昼休み時間等の活用）
- 子供たちが安心・安全に生活できるよう努めます。（相談・声かけ・日常観察）
- 子供の意欲が高まる指導を工夫します。

めざす子供の具体像

- 学年の目標時間以上、家庭学習ができる子供（1年:20分 2年:30分 3年:40分 4年:50分 5年:60分 6年:70分）
- 学年の目標冊数以上、読書する子供（年間 低:100冊 中:80冊 高:50冊）
- 自分から進んで挨拶をする子供
- 友達に優しい言葉で語りかけ、いじわるをしない思いやりのある子供
- 自分のめあてに向かって進んで運動したり、外で遊んだりする子供
- 早寝早起き朝ごはん等、よいリズムで生活する子供（目標就寝時刻 低:午後9時 高:午後10時）
- 情報メディアと上手に向き合う子供（例:1日〇時間以内）

家庭の取組

- ★静かに学習できる環境を整えます。
- ★家庭学習の習慣が身に付くよう取り組みます。（生活リズムの安定）
- ★音読や親子読書に取り組みます。

- ★家庭や地域の方々に、明るく元気にあいさつができるように声かけをします。
- ★子供との対話の時間をつくります。
- ★子供の努力や頑張りを認め、励まします。

- ★早寝早起き朝ごはんに努めます。
- ★メディアとの関わりは、子供と相談して家庭でルールを決めて取り組みさせます。
- ★家族の一員としての役割をもたせます。